



園だより



R5・12

こうたり保育園

気がつけばもう師走。年々秋の到来を感じるのが遅くなり、冬支度も遅れがちになります。園では子どもたちが仲良く楽しく過ごしていますが、11月には急な発熱や体調不良、インフルエンザが目立ち始めました。お子様の体調管理、寒さ対策、どうぞよろしくお願いたします。

12月の行事予定

- 1日(金)～5日(火) 作品展
- 11日(月) 乳児身体測定
- 13日(水) 幼児身体測定
園庭開放(屋内で0・1歳児との交流)
- 14日(木) 避難訓練
- 15日(金) おもちつき
- 18日(月) 誕生会
- 22日(金) クリスマス会
- 23日(土)～1月6日(土) 冬季希望保育



年長児はエプロン・三角巾・マスクをご準備ください。

別紙おたより参照

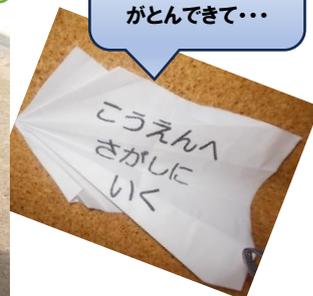


お休みの場合、必ずキッズビューまたはお電話で連絡をお願いします。
朝にキッズビューで出欠確認ができなかった場合、**園からお電話で確認させていただきます。**

にこぴか保育



こんな紙ひこうきがとんできて…



つぎは、絵でしめされた地図を発見!



次々と
しれい
が…

園長のつぶやき

自発的・意欲的に関われる環境の構成

この言葉は、国の示す保育所保育指針からの引用です。過日の「にこぴか保育」で、まさにそのめざるところと手法を私は目の当たりにしました。手前味噌な話で申し訳ありませんが、保育士の先生たちは、一つ一つの場面をどう仕組み、子どもたちの興味関心を引き出すか、意欲的に関わらせるかということ、これでもかというほど考えています。単に「楽しませる」というレベルではないと思いました。また、その「仕組み」に見事にはまり、楽しそうに活動する園児の様子を見ていると、これぞまさに保育のだいご味という感じで、取り組みの意義を感じます。



お父さん、おみごと!

ある朝、1歳児さんがにこにこ満面の笑みでこちらに向かってきます。手には何か人形が…。そして、「しんちゃん!」と言ってクレヨンしんちゃんの人形を私に見せてくれました。このほのぼのとした光景を数秒見守っておられたお父さんは、「はい、しんちゃん、ここまで。」と言って、即、しんちゃん人形をズボンの後ろポケットに入れて、園の門をくぐられました。なんとスムーズな切り替え! 我々日本人は、昔からいわゆる「ウチとソト」の論理や概念に育まれてきたところがあります。「園に一步入ったらおもちゃはもうダメよ!」とはおっしゃらなかったですが、お子様にはすつと、そう伝わったようでした。きっと、なかなかそうはいかないご苦労も察しつつ、素敵な子育ての一場面を見せていただきました。



3歳児 雨でお出かけはできませんでしたが、



すてきなおべんとう、
ありがとうございます



消防署合同の避難訓練



子どもたちの動きや話の聞き方、先生たちの動きや緊張感がとてもよかったとご講評いただきました。



中山久子先生のつぶやき

0歳児の成長は著しく、春から思い返すとヨチヨチ歩いていた子が走っていたり、寝返りもまだだった子がハイハイで自由に動き回ったりと、どの子も活発に探索活動をしています。

コロナが少し落ち着いたことで異年齢とのかかわりも増えて、毎日たくさんの刺激を受けているひよこ組の子どもたちです。保育士と遊ぶと受け身になりがちな砂遊びも、お兄さん、お姉さんと一緒だと「やってみたい！」

「真似してみたい」と、スコップや器などをかごから取り出して砂を入れたり、型抜きをハンコのように柔らかく湿った所でポンポン押ししたりする姿も見られます。

一つ一つの遊びをじっくりと見て、遊びの中でも日々成長する姿を支援していきたいと思います。



「はい！くつをはきましょう。」
と、2歳児さんがおてつだい

